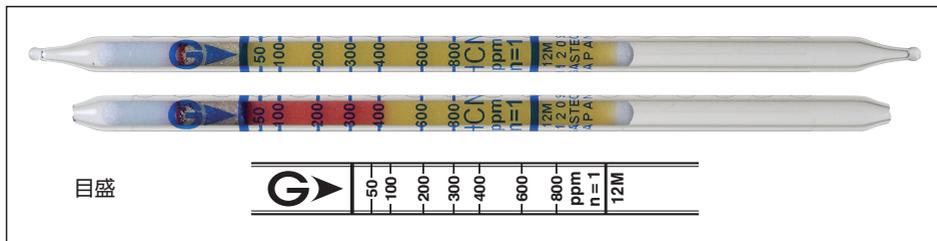


# シアン化水素 HCN

No.12M

Hydrogen cyanide



## 仕様

測定範囲	17 ~ 50 ppm	50 ~ 800 ppm	800 ~ 2400 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/3	1	3
測定所要時間	2分	1分	30秒

検知限度： 1 ppm (2回吸引)

変色： 黄色 → 赤色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

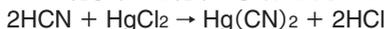
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 =  $\sigma$  : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

## 反応原理

シアン化水素は塩化第二水銀と反応して塩化水素を生成し、指示薬は赤色を呈する。



HCl + 塩基 → 塩化物

## 干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
二酸化イオウ, 硫化水素	500ppm以上	+	赤色に変色

除去剤 (淡青色)：硫化水素を除去する。ただし、除去剤全層が変色すると変色層は高い値を示す。

除去剤 (黄色)：塩化水素、塩素、硝酸、硫酸ミストを除去する。ただし、除去剤全層が変色すると変色層は高い値を示す。

## 校正用ガス

パーミエーションチューブ法